



学校だより

あふれるいずみ

令和2年6月4日
練馬区立大泉西中学校
令和2年度6月号

今を楽しみ、今を大切に

校長 鈴木裕行

先日、大泉小学校横にある北野神社の近くを通った時、ウグイスの声が聞こえました。漢字では「鶯」と書きますが、春を表す季語でもあります。別の日に西大泉中央児童公園の近くを通った時には、カッコウの声が聞こえました。漢字では「郭公」とか「閑古鳥（かんこどり）」とか書きますが、夏を表す季語でもあります。白子川にはカルガモがいます。漢字では「軽鴨」と書いて一年中いる鳥ですが、カルガモの子どもを表す「軽鳧の子（かるのこ）」は夏の季語です。春から夏に変わる今の時期を野鳥が伝えていきます。

新型コロナウイルス感染症に伴う国の緊急事態宣言が解除され、学校が再開になりました。この3か月間に、生徒のみなさんはどんなことを学び、どんな経験をしたのでしょうか。そして、どんなことを感じ、どんなことを考えたのでしょうか。多感な中学生の時期に感じたことや考えたことは、自分の生涯を通じて大切にしたいことに出会うときでもあります。その一方で、思いどおりにならないことも多くあるでしょう。どんな経験も人生の糧になるように、自分の受け止め方しだいでプラスに転換していくのも大切な生きる力です。

以前、ある中学生との会話で、「自分は高校へ行くために中学校に来てる。」という言葉がありました。その時はこの言葉をそれほど気にしてはいなかったのですが、なぜかその後もずっと気になっていました。

戦後、学校の制度が整えられてから、小学校は6年間、中学校は3年間、高等学校は3年間、4年制の大学は4年間など、いわゆる6・3・3・4制という学校体系が整えられました。そのためか、この学校生活はあと何年で終わるといった感覚が、私に限らず多くの人に浸み込んでいる気がします。一方で、仕事に就いて働き始めたころに、この仕事を何十年も続けていくという感覚に出会い、驚いたことがあります。もちろん転職もありますし異動もあるのですが、今の生活はあと3年で終わるといった感覚をもつことは、社会生活の中では意外に限られているのかもしれませんが。様々な職業の人に会うと、この職場で何十年も働くという覚悟をしている人に出会うことがあります。そんな覚悟がある人の仕事や生活に対する姿勢には、目の前にあることに対する真剣さや誠実さ、時には潔さ（いさぎよさ）を感じるがあります。

中学校生活は3年間かもしれませんが、高校に行くためだけにあるわけではありません。そうは言っても実際にそうではないか、きれいごとを言っているだけではないかとの声も聞こえそうですが、私の思いとしては、毎日の中学校生活を存分に味わい、自分の力をどんどん試してほしいという考えがあります。その結果として、その後に歩む道が開けることを望んでいます。臨時休業後の学校生活は、これまで“普通”としてきた学校生活とは異なることが多いかもしれません。自分の受け止め方を工夫して、プラスに変えていきましょう。

新型コロナウイルスというまだ分かっていないことが多い病気に対してどう予防していくのか。休校期間中に今できることとして、全教職員で理想的な手洗い実習を行いました。やってみると再認識することが多く、感染対策グッズが品薄だと嘆くのではなく、今できることを確実に取り組むことの大切さを再確認しました。

テレビ等の情報がたくさんある現在、学校保健や感染予防、感染防止で大切にしているのは「科学的根拠（エビデンス）に基づいた正しい情報」や「信頼性の高い機関が発表した情報」を集めて、本校なら何ができるか、安心して学校生活を送るためにはどうしていくかについて、今できることを選択し、大泉西中学校に合う「大西スタイル」への工夫をしていくということです。

緊急事態宣言という誰も経験したことがないことを経験して3か月学校を休んでいた生徒の皆さんは、生活リズムが変化していき当たりまえです。分散登校のうちに睡眠習慣・生活リズムを努力して元に戻しましょう。分散登校は6校時まで勉強していた頃にリズムを戻す準備の期間です。検温や体調管理のための健康観察は、自分の24時間の生活に関する自己管理の力を高めることでもあります。保護者の皆様にも協力していただき、まずは起床時間から元に戻して欲しいと思います。

体と心は切っても切れない関係です。心が不安だとうわさ話が真実の様に聞こえたりします。トイレトペーパーが店頭から無くなったように。体にも頭痛など様々な体調不良を引き起こします。生活リズムを整えて体と心の健康を整え、6校時までの通常の授業が始まるまでに準備をしましょう。心配や不安があれば、すぐに連絡をしてください。一緒に解決していきたいと思います。

生徒の健康管理にご協力を

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐ努力は継続しています。学校としてできる準備はしておりますが、生徒の健康観察も引き続き行いますので、ご協力をお願いいたします。生徒が登校する際に、息苦しさ（呼吸困難）や強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状など、いずれかの症状がある場合や、同居の家族の中に新型コロナウイルスに感染した者がいる場合、あるいは生徒が濃厚接触者である旨を把握した場合には、すぐに学校へ連絡をいただけますようお願いいたします。

ねりまホッとアプリ

「ねりま ホット アプリ」は、練馬区教育委員会が進めている「いじめ一掃プロジェクト」の取組で、いたずらや仲間はずれなど、最近心配な友達のことや、自分のことを匿名で教育委員会に知らせることのできるアプリです。学校再開時に、右の案内を生徒に配布しました。

いじめをしない・させないためにも、自分を友達を守るためにも、上手に活用してほしいです。

練馬区教育委員会

ねりま ホット アプリ

「ねりま ホット アプリ」は、練馬区教育委員会が進めている「いじめ一掃プロジェクト」の取組で、いたずらや仲間はずれなど、最近心配な友達のことや、自分のことを匿名で教育委員会に知らせることのできるアプリです。

ねりま ホット アプリでできること

- 1 友達にはわからないように、いつでも自分のことや友達のことを、知らせることができます。
- 2 スマートフォンやパソコンから、SNSのやりとりなどの画像を送ることもできます。

自分を、友達を、いじめから守るために

● 顔や声がない人、顔んでいる人、笑っていない人など、気になったことがあれば、ささいなことでもいいので、このアプリを使って伝えてください。
● 具体的に相談してもらいたいことがある場合も、状況欄に書いてください。

24時間 24時間は24時間利用できます。送信してもらった内容には、直接お返事はしません。状況について教養委員会から学校に連絡し、対応します。悪事が発覚なとき、緊急のとき、誰かと話したいときは、電話窓口を教えてください。

対象 利用は区立中学校の生徒のみです。

使い方 フロント裏面のQRまたはQRコードからアクセスして、すぐに利用することができます。

24時間電話窓口

いじめ相談ホットライン（東京都） 電話：0120-53-8288
24時間子供505ダイヤル（文部科学省） 電話：0120-0-78310

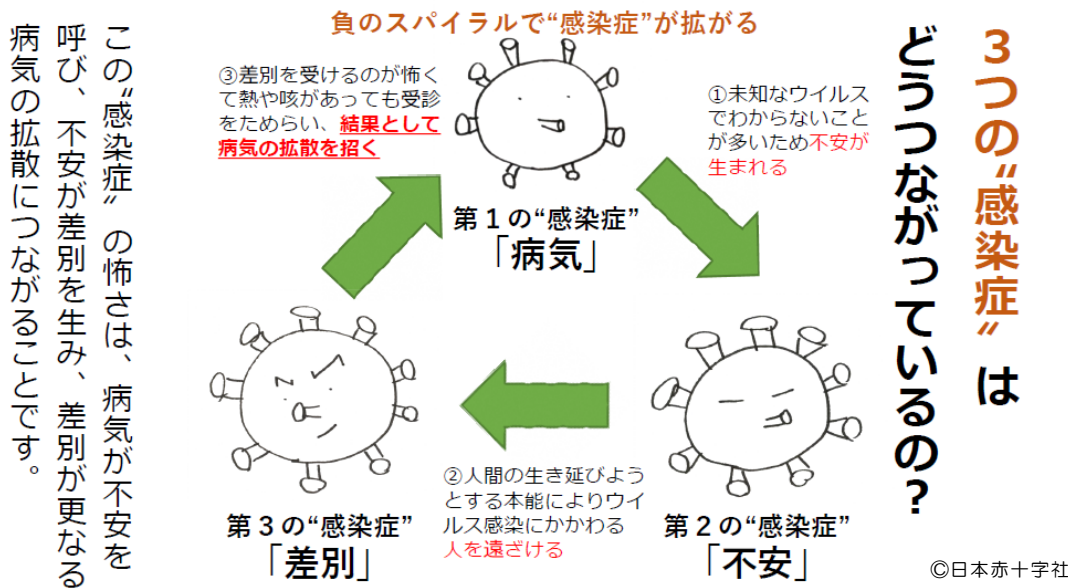
学校再開で、学校からまず生徒に伝えたことは、長期にわたる休業などでショックを受けている気持ち（心）や体を整えることと、新型コロナウイルス感染症の怖さを正しく理解することでした。これらを説明する際に活用した資料の一部を掲載しました。お子様に学校での学びを聞いていただくと、学びがより確かなものになります。お子様に、授業の内容や学んだことを尋ねてみてください。

大きな出来事に出会い ショックを受けると様々な身体の反応が起きます

- ▶ 心配いりません。
- ▶ 異常なことではなく、自然な反応です。
- ▶ 多くは時間が経つと、自然に落ち着いていきます。
- ▶ 数か月続く人もいますし、全く反応が出ない人もいます。
- ▶ 反応の強さも様々です。どれもちっとも変ではありません。

「3か月の休業や自粛生活は、皆さんに大きなショックを与えています。ショックを受けると、様々な反応が出ます。それは、悪いことでも変なことでもない。これらを理解して、新しい生活に対応できる方法を学んでいきましょう。」

資料作成：主任養護教諭 波多野仁美



「感染症の怖さは、病気が広がる怖さだけではない。「不安」や「差別」をも広めていきます。この3つを正しく理解して、新型コロナウイルス感染防止を進めていきましょう。」

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」

発行 日本赤十字社新型コロナウイルス感染症対策本部 より

文部科学省「『新しい生活様式』を踏まえた御家庭での取組について（協力のお願ひ）」(URL https://www.mext.go.jp/content/20200601-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf) も参考にしてください。

★★★6月の予定★★★

日	曜日	予 定	給食		
			I	II	III
1	月	安全指導、分散登(始)、 学年時間割(始)	×	×	×
2	火	避難訓練 SC	×	×	×
3	水	漢字検定申込み 心ふれ	×	×	×
4	木	漢字検定申込み 心ふれ	×	×	×
5	金	学年時間割(終)	×	×	×
6	土				
7	日				
8	月	A時間割(始)、 4・5・6校時カット	×	×	×
9	火	4・5・6校時カット SC	×	×	×
10	水	4・5校時カット 心ふれ	×	×	×
11	木	4・5・6校時カット 心ふれ	×	×	×
12	金	分散登校(終)、 4・5・6校時カット	×	×	×
13	土				
14	日				
15	月	全校朝礼、2・3校時カッ ト、2・3年生：1校時と 4校時チェンジ	●	●	●

日	曜日	予 定	給食		
			I	II	III
16	火	3・6校時カット	●	●	●
17	水	3校時カット	●	●	●
18	木	2・3校時カット 心ふれ	●	●	●
19	金	3・6校時カット、 午後入学式	●	●	●
20	土				
21	日				
22	月		●	●	●
23	火	総合：月6の授業 SC	●	●	●
24	水	心ふれ	●	●	●
25	木	専門委員会 心ふれ	●	●	●
26	金	総合：月5の授業	●	●	●
27	土				
28	日				
29	月		●	●	●
30	火	総合：月4の授業	●	●	●

※ SC・スクールカウンセラー

※ 心ふれ・心のふれあい相談員

♡ 相談室から ♡

◎スクールカウンセラー(SC) ・ 毎週 火曜日 午前9時から午後5時

◎心のふれあい相談員 ・ 毎週 水・木曜日 午前9時から午後2時

相談室の電話番号(着信専用) ・ 090-3213-4235

※原則としての勤務日と時間です。変わるときもあります。

※スクールカウンセラーへの相談等は、事前の予約が必要です。予約は、スクールカウンセラー・心のふれあい相談員の勤務日に専用電話で行う、または、担任や養護教諭を通して予約をするの2通りです。専用電話からの予約は、教員にわかることなく予約できます。生徒だけでなく、保護者の皆様の相談にも応じています。

新たに携帯電話を使います。

副校長 宮田健史

練馬区では、各家庭への連絡や定期的な生徒との連絡手段として、メールや学校の電話を使用してきました。この度、練馬区では、8月31日(月)までの期間において、新たに携帯電話を追加使用することになりました。下記の番号で電話をすることもありますので、ご理解をお願いいたします。

070-1448-8485

070-3248-8584

070-3248-8834